

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:2022年 2月 22日

事業所名:かみふうせん

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	コロナ予防策として、机等の間隔をあけパーティションで仕切っています。	はい 100% どちらともいえない 0% いいえ 0% わからない 0%	現状維持で対応していきます。
	2 職員の適切な配置	基準人員の確保はできています。	はい 48% どちらともいえない 0% いいえ 0% わからない 52%	心理士を配置しています。 教室内に職員の顔写真を掲示しています。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	玄関・トイレ等バリアフリー化されています。	はい 89% どちらともいえない 4% いいえ 0% わからない 7%	椅子の上に置くクッションを用意し、必要に応じ使用しています。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	加湿器付き空気清浄機の設置、アルコール消毒、除菌シートでの拭き掃除、利用人数によって机の配置替え、パーティションでの区切り等を行っています。	はい 100% どちらともいえない 0% いいえ 0% わからない 0%	現状維持で対応していきます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	日々のミーティングで情報交換に努め、共有を図っています。		現状維持で対応していきます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	2月に行いました。		今後も利用がしやすいよう改善に努めたいと考えています。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	事業所内で、定期的に研修を行っています。		現状維持で対応していきます。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	保護者と面談を行い、相談支援事業所とも連携をしながら社内会議を行い、計画書を作成し最後保護者に確認をしていただいています。		現状維持で対応していきます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	半年ごとに計画の見直しの為保護者と面談をし、本児の様子も踏まえて社内会議をし作成後保護者に確認をしていただいています。	はい 89% どちらともいえない 7% いいえ 0% わからない 4%	現状維持で対応していきます。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	長期目標、短期目標を立て作成し、最終保護者に確認をしていただいています。		現状維持で対応していきます。
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	状況によっては計画書を見直し、本児にとってベストな支援を行うよう心掛けています。	はい 89% どちらともいえない 4% いいえ 0% わからない 7%	現状維持で対応していきます。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	職員会議等で、プログラムの立案をしています。		現状維持で対応していきます。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	休日の対応はしていません。長期休暇は対応しています。		現状維持で対応していきます。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	プログラムの更新や変更を行い、様々なプログラムの計画を立てています。	はい 56% どちらともいえない 7% いいえ 0% わからない 37%	保護者の意見を取り入れ、今後の療育の向上に努めていきます。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	支援開始のミーティングで、その日の支援内容、役割分担の再確認を行っています。		現状維持で対応していきます。
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	支援終了後にミーティングを行い、反省を兼ねて話し合いをしています。		現状維持で対応していきます。
	10 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	利用日の記録を個々で管理しています。		現状維持で対応していきます。
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	保護者の声、本児の様子などを踏まえ社内会議をし、最終保護者に確認をしていただいています。		現状維持で対応していきます。
	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	必要に応じて担当者会議に参加しています。		現状維持で対応していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当者なし		
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当者なし		
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間の支援内容等の十分な情報共有	該当者なし		学校と連携を密にし、十分な情報共有を行っています。
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	現時点では、対象の児童がいないため実施できていません。		
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	行えていません。		コロナが収束次第、受講していきたいと考えています。
	7 児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	実施できていません。	はい15% どちらともいえない4% いいえ26% わからない56%	コロナが収束次第、職員と協議し決めていきたいと考えています。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	行えていません。		コロナが収束次第、職員と協議し決めていきたいと考えています。
	保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に説明をさせていただいています。	はい 93% どちらともいえない 4% いいえ 0% わからない 4%
2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明		契約時に説明をさせていただいています。	はい 78% どちらともいえない 7% いいえ 7% わからない 7%	現状維持で対応していきます。
3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施		年に1度専門家を招き講演会をさせていただいています。	はい 26% どちらともいえない 4% いいえ 15% わからない 56%	現状維持で対応していきます。
4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底		連絡ノートやLINEを通して、子どもたちの様子を発信しています。適宜、保護者と電話相談にて共通理解を図っています。	はい 63% どちらともいえない 30% いいえ 4% わからない 4%	現状維持で対応していきます。
5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施		その都度対応しています。	はい 37% どちらともいえない 19% いいえ 4% わからない 41%	子どもに対するより良い関わり方の研修を深め、わかりやすいアドバイスができるよう努めています。
6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援		行えていません。	はい 0% どちらともいえない 4% いいえ 48% わからない 48%	コロナが収束次第、職員と協議し決めていきたいと考えています。
7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応		相談窓口の連絡先など契約時に伝えていきます	はい 52% どちらともいえない 4% いいえ 4% わからない 41%	今回の結果を踏まえ分かりやすい説明を今後は心掛けたいです。
8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮		保護者からの意見を聞き、掲示物等で工夫をしています。	はい 81% どちらともいえない7% いいえ 4% わからない 7%	職員間の連携をより密にしていくよう努めます。
9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信		会報の発行はできていませんが、LINE等で保護者と情報共有を行っています。	はい 70% どちらともいえない 0% いいえ 4% わからない 26%	今回の結果を踏まえ分かりやすい説明を今後は心掛けたいです。
10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	十分に配慮して対応しています。	はい 85% どちらともいえない 4% いいえ 0% わからない 11%	流出防止に努め、今以上に安全な情報のやり取りに努めます。	
	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	各マニュアルはあり職員の周知はできているが、保護者への周知度はまだ低いです。	はい 44% どちらともいえない 4% いいえ 7% わからない 44%	今回の結果を踏まえ分かりやすい説明を今後は心掛けたいです。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	警報発令時には、保護者に連絡しています。避難訓練はできていません。	はい 11% どちらともいえない 0% いいえ 11% わからない 78%	今後日を決めて避難訓練等行っていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	事業所内での研修を行っています。		現状維持で対応していきます。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	契約時に説明し同意書を書いていただいています。		現状維持で対応していきます。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	現在対象者はいません。		現状維持で対応していきます。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハット事例集、フローチャートのファイリングを行い、職員間での共有をしています。		事例集を基に研修を行い、安全な業務推進に努めていきます。